

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「インベスコ インド債券ファンド（毎月決算型）」は、2026年2月16日に第126期の決算を行いました。ここに作成期中（第121期から第126期）の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

*当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2030年8月15日まで	
運用方針	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券への投資を通じて、主としてインド債券に実質的に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行い、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。	
主要運用対象	インベスコ インド債券ファンド (毎月決算型)	「インベスコ インド債券マザーファンド」および「インベスコ マネープール・ファンド(適格機関投資家私募投信)」を主要投資対象とします。
	インベスコ インド債券 マザーファンド	別に定める投資信託証券※へ投資し、主としてインド債券に実質的に投資します。 ※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。
	インベスコ マネープール・ファンド (適格機関投資家私募投信)	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">投資信託証券（マザーファンド受益証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。株式への直接投資は行いません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。デリバティブ取引の直接利用は行いません。	
分配方針	原則として毎月の決算時（毎月15日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
お問い合わせダイヤル

電話番号：(03) 6447-3100

受付時間：毎営業日の午前9時～午後5時



インベスコ インド債券ファンド（毎月決算型）

追加型投信／海外／債券



運用報告書（全体版）

第121期（決算日 2025年9月16日）

第122期（決算日 2025年10月15日）

第123期（決算日 2025年11月17日）

第124期（決算日 2025年12月15日）

第125期（決算日 2026年1月15日）

第126期（決算日 2026年2月16日）

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 額 (分配落)	価 額			投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 期 騰 落 中 率		
	円	円	円	%	%	百万円
97期(2023年9月15日)	4,718	40	40	2.2	98.4	104
98期(2023年10月16日)	4,689	40	40	0.2	97.2	114
99期(2023年11月15日)	4,683	40	40	0.7	96.1	122
100期(2023年12月15日)	4,420	40	40	△4.8	97.8	195
101期(2024年1月15日)	4,509	40	40	2.9	94.8	203
102期(2024年2月15日)	4,647	40	40	3.9	97.4	152
103期(2024年3月15日)	4,591	40	40	△0.3	99.6	158
104期(2024年4月15日)	4,645	40	40	2.0	97.6	164
105期(2024年5月15日)	4,732	40	40	2.7	98.0	174
106期(2024年6月17日)	4,752	40	40	1.3	96.4	195
107期(2024年7月16日)	4,746	40	40	0.7	98.1	230
108期(2024年8月15日)	4,403	40	40	△6.4	96.0	216
109期(2024年9月17日)	4,203	40	40	△3.6	98.0	200
110期(2024年10月15日)	4,428	40	40	6.3	97.0	248
111期(2024年11月15日)	4,563	40	40	4.0	99.1	257
112期(2024年12月16日)	4,448	40	40	△1.6	98.7	232
113期(2025年1月15日)	4,402	40	40	△0.1	98.2	229
114期(2025年2月17日)	4,223	40	40	△3.2	98.4	221
115期(2025年3月17日)	4,124	40	40	△1.4	97.7	220
116期(2025年4月15日)	4,067	40	40	△0.4	96.9	221
117期(2025年5月15日)	4,163	40	40	3.3	98.5	225
118期(2025年6月16日)	4,005	40	40	△2.8	98.2	214
119期(2025年7月15日)	4,073	40	40	2.7	99.6	217
120期(2025年8月15日)	3,935	40	40	△2.4	97.8	192
121期(2025年9月16日)	3,863	40	40	△0.8	97.9	180
122期(2025年10月15日)	3,931	40	40	2.8	98.4	166
123期(2025年11月17日)	3,951	40	40	1.5	99.2	163
124期(2025年12月15日)	3,852	40	40	△1.5	98.2	156
125期(2026年1月15日)	3,883	40	40	1.8	99.5	161
126期(2026年2月16日)	3,701	40	40	△3.7	97.6	167

(注) 基準価額および分配金は1万円当たりです。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは、インド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券）を実質的な主要投資対象としていますが、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指数が存在しないため、ベンチマークまたは参考指数を掲載していません。以下同じです。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投 資 信 託 証 券 組 入 比 率
			騰	落	
第121期	(期 首) 2025年 8月15日	円 3,935		% —	% 97.8
	8月末	3,888		△1.2	96.3
	(期 末) 2025年 9月16日	3,903		△0.8	97.9
第122期	(期 首) 2025年 9月16日	3,863		—	97.9
	9月末	3,872		0.2	98.0
	(期 末) 2025年10月15日	3,971		2.8	98.4
第123期	(期 首) 2025年10月15日	3,931		—	98.4
	10月末	3,982		1.3	98.8
	(期 末) 2025年11月17日	3,991		1.5	99.2
第124期	(期 首) 2025年11月17日	3,951		—	99.2
	11月末	3,985		0.9	98.6
	(期 末) 2025年12月15日	3,892		△1.5	98.2
第125期	(期 首) 2025年12月15日	3,852		—	98.2
	12月末	3,893		1.1	99.2
	(期 末) 2026年 1月15日	3,923		1.8	99.5
第126期	(期 首) 2026年 1月15日	3,883		—	99.5
	1月末	3,691		△4.9	98.0
	(期 末) 2026年 2月16日	3,741		△3.7	97.6

(注) 基準価額は1万円当たりです。

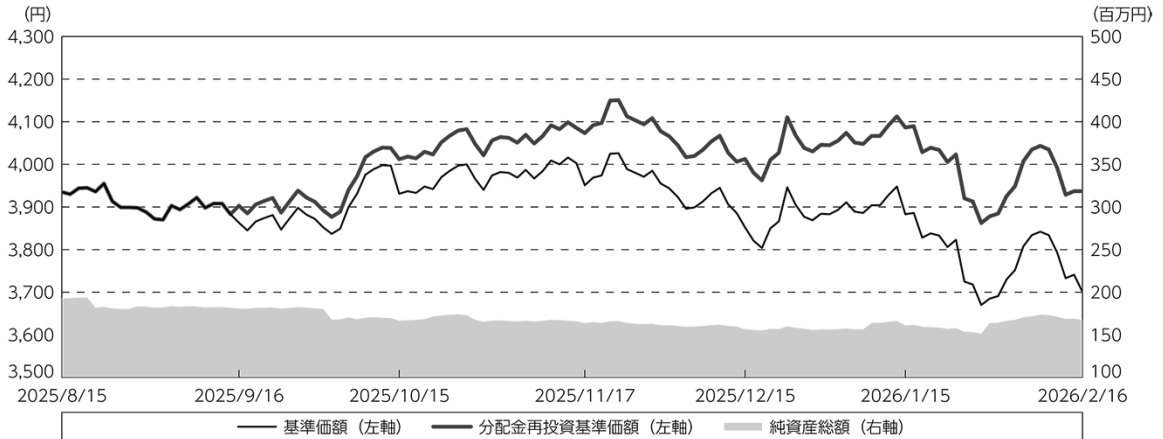
(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れていますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2025年8月16日～2026年2月16日)



第121期首：3,935円

第126期末：3,701円 (既払分配金(税込み)：240円)

騰落率：0.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2025年8月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

[上昇要因]

- 主としてインド債券(インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券です。以下同じです。)を実質的な投資対象としているため、実質的に保有する債券から高水準のインカムゲイン(利息収入)を確保したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- 当該期間において全般的にインド国債利回りが上昇(債券価格は下落)したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

<インド国債利回り>

2年 5.71%（前作成期末5.76%） 5年 6.41%（同6.20%） 10年 6.66%（同6.40%）

<対円為替レート>

インドルピー／円 1円70銭（前作成期末1円69銭）

※上記は当作成期末時点の数値です。

当作成期のインド債券市場では長期債を中心に金利が上昇しました。

作成期初から2025年8月末ごろにかけては、インド政府が物品・サービス税の制度改革と減税策を公表したことを背景に、今後の財政悪化が懸念されたことなどからインド国債利回りは上昇しました。その後9月から11月ごろにかけては、消費者物価指数（CPI）の伸びに落ち着きが見られたことなどから、インド国債利回りはほぼ横ばいで推移しました。作成期末にかけては、12月のCPIの伸びが前月から加速したことやインド国債の主要な債券指数への組入れが見送られたことなどから再び上昇に転じ、前作成期末対比でインド国債利回りは上昇しました。為替市場では、作成期初は、参院選を控え日本の財政悪化に対する懸念が高まったことなどを受け、インドルピーは対円で上昇しました。作成期中にかけては、日本の財政規律悪化への懸念が広がったこと、日銀が追加利上げを行ったものの、植田総裁が2026年以降の利上げには慎重な姿勢を示したことなどを受け、インドルピーは対円で底堅く推移しました。作成期末にかけては、日米当局によるレートチェックが行われたとの見方が広がったことなどを背景に円が買われやすい展開となり、インドルピーは対円で下落し、作成期を通してみるとインドルピーは対円でほぼ横ばいとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

インベスコ インド債券 マザーファンド（以下、マザーファンドといいます。）を高位に組み入れ、主としてインド債券に実質的に投資しました。残余部分はインベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）（以下、マネープール・ファンドといいます。）を組み入れ、安定した収益の確保を図りました。また、実質外貨建資産については、対円での為替ヘッジを行いませんでした。

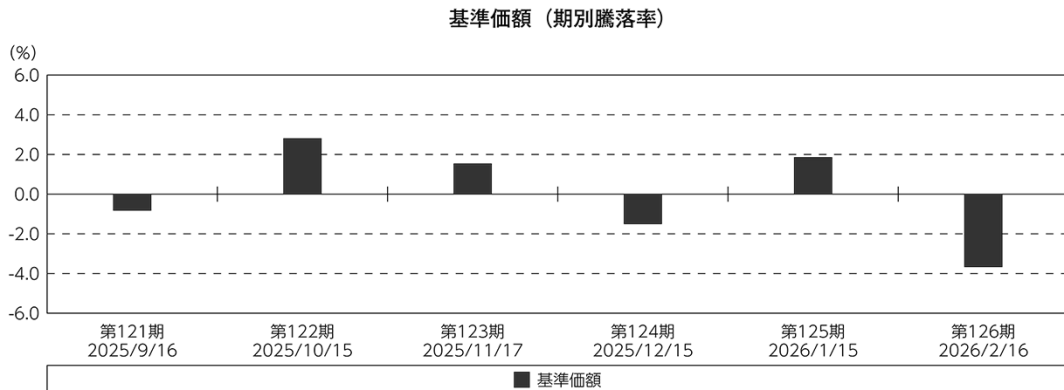
マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行いました。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。

インドでは外貨準備の増加などの経済の基礎的条件（ファンダメンタルズ）をめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好で、債券市場は安定的に推移する可能性が高いと判断し、ポートフォリオのデュレーションを7年程度で推移させました。また、引き続き政府関連企業債を含む高格付け社債の組入比率を高位に維持しました。

マネープール・ファンドでは、資産規模、市場環境などを勘案し、短期金融商品による運用を行いました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。
下記のグラフは、当作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率（分配金込み）です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向および残存信託期間などを勘案し、第121期から第126期まで1万口当たり40円（全て税込み）とさせていただきます。収益分配金に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保して元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
	2025年8月16日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月15日	2025年10月16日～ 2025年11月17日	2025年11月18日～ 2025年12月15日	2025年12月16日～ 2026年1月15日	2026年1月16日～ 2026年2月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 1.025%	40 1.007%	40 1.002%	40 1.028%	40 1.020%	40 1.069%
当期の収益	12	18	17	12	19	15
当期の収益以外	27	21	22	27	20	24
翌期繰越分配対象額	5,917	5,895	5,873	5,846	5,827	5,803

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

マザーファンドを高位に組み入れ、主としてインド債券に実質的に投資します。残余部分はマネープール・ファンドを組み入れ、安定した収益の確保を図ります。実質外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行わない方針です。

マザーファンドでは、主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行います。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。

足元、国内のインフレ圧力が抑制されていることなどから、インド準備銀行（RBI）は2026年2月の金融政策決定会合（MPC）で政策金利を5.25%に据え置くことを決定しました。一方、米国のトランプ政権の政策次第で市場全体のボラティリティが再び高まる可能性もある中、インド債券市場は今後も米国の金利動向に反応しやすい状況が継続すると思われます。運用にあたっては、引き続き、高水準のインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得により、中長期で安定した収益獲得に努めていきます。インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インド企業が発行する債券を主要な投資対象とし、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行います。

マネープール・ファンドでは、円貨建ての短期公社債および短期金融商品を中心に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2025年 8月16日～2026年 2月16日）

項 目	第121期～第126期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 16	% 0.407	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(1)	(0.028)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(14)	(0.362)	購入後の情報提供、運用報告書等各种資料の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	3	0.076	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.020)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.014)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 費 用 ）	(2)	(0.041)	印刷費用は、目論見書や運用報告書等の法定書類の作成・印刷に要する費用等
合 計	19	0.483	
作成期間の平均基準価額は、3,885円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

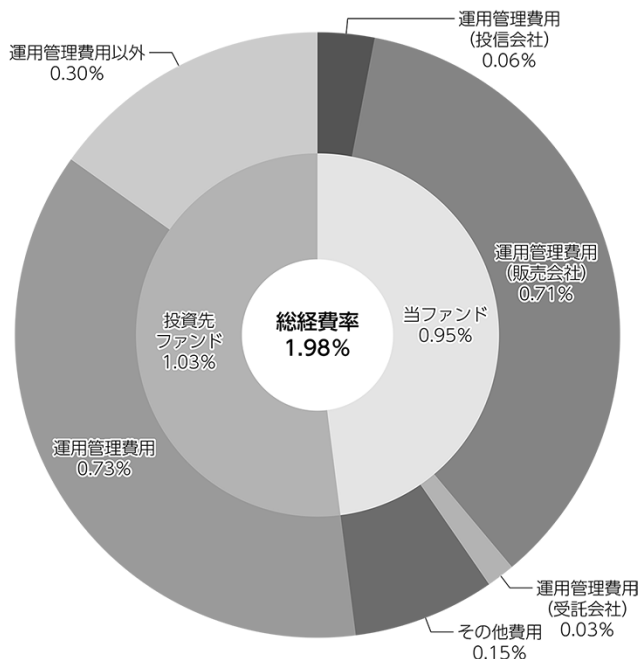
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

（参考情報）

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.98
①当ファンドの費用の比率	0.95
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.73
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.30

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、親投資信託を通じて当ファンドが組み入れている投資信託証券および当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月16日～2026年2月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第121期～第126期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
インベスコ インド債券 マザーファンド	千口 26,011	千円 42,156	千口 42,614	千円 69,149

(注) 単位未満は切捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月16日～2026年2月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年2月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第120期末	第126期末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
インベスコ マネーブル・ファンド(適格機関投資家私募投信)	千口 1,561	千口 1,561	千円 1,550	% 0.9
合 計	1,561	1,561	1,550	0.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託残高

銘 柄	第120期末	第126期末	
	口 数	口 数	評 価 額
インベスコ インド債券 マザーファンド	千口 120,624	千口 104,020	千円 167,619

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てています。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2026年2月16日現在)

項 目	第126期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,550	0.9
インベスコ インド債券 マザーファンド	167,619	99.0
コール・ローン等、その他	90	0.1
投資信託財産総額	169,259	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨てています。

(注) インベスコ インド債券 マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産 (161,652千円) の投資信託財産総額 (167,709千円) に対する比率は96.4%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年2月16日における邦貨換算レートは、1米ドル=153.09円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第121期末	第122期末	第123期末	第124期末	第125期末	第126期末
	2025年9月16日現在	2025年10月15日現在	2025年11月17日現在	2025年12月15日現在	2026年1月15日現在	2026年2月16日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	183,296,658	170,268,708	168,541,686	160,301,173	165,420,573	169,259,640
投資信託受益証券(評価額)	1,550,089	1,550,245	1,550,401	1,550,557	1,550,557	1,550,557
インベスコ インド債券 マザーファンド(評価額)	181,331,581	167,223,772	163,982,704	158,654,506	163,862,168	167,619,205
未収入金	414,988	1,494,691	3,008,581	96,110	7,848	89,878
(B) 負債	2,440,138	3,638,970	4,811,077	3,800,992	4,418,463	2,054,010
未払収益分配金	1,872,547	1,695,456	1,657,498	1,625,169	1,658,426	1,807,237
未払解約金	420,026	1,815,777	3,014,906	2,062,143	2,637,165	115,314
未払信託報酬	129,804	112,365	121,984	100,001	108,085	115,636
その他未払費用	17,761	15,372	16,689	13,679	14,787	15,823
(C) 純資産総額(A-B)	180,856,520	166,629,738	163,730,609	156,500,181	161,002,110	167,205,630
元本	468,136,973	423,864,222	414,374,692	406,292,302	414,606,653	451,809,465
次期繰越損益金	△287,280,453	△257,234,484	△250,644,083	△249,792,121	△253,604,543	△284,603,835
(D) 受益権総口数	468,136,973口	423,864,222口	414,374,692口	406,292,302口	414,606,653口	451,809,465口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,863円	3,931円	3,951円	3,852円	3,883円	3,701円

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注) 当ファンドの第121期首元本額は489,464,681円、第121～126期中追加設定元本額は110,071,374円、第121～126期中一部解約元本額は147,726,590円です。

(注) 2026年2月16日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は284,603,835円です。

○損益の状況

項 目	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
	2025年8月16日～ 2025年9月16日	2025年9月17日～ 2025年10月15日	2025年10月16日～ 2025年11月17日	2025年11月18日～ 2025年12月15日	2025年12月16日～ 2026年1月15日	2026年1月16日～ 2026年2月16日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 1,261,254	4,683,584	2,581,988	△ 2,286,602	3,012,412	△ 5,525,072
売買益	38,863	4,898,490	2,754,899	52,577	3,119,069	36,430
売買損	△ 1,300,117	△ 214,906	△ 172,911	△ 2,339,179	△ 106,657	△ 5,561,502
(B) 信託報酬等	△ 147,565	△ 127,737	△ 138,673	△ 113,680	△ 122,872	△ 131,459
(C) 当期損益金 (A+B)	△ 1,408,819	4,555,847	2,443,315	△ 2,400,282	2,899,540	△ 5,656,531
(D) 前期繰越損益金	△ 16,204,058	△ 16,291,472	△ 11,737,494	△ 9,710,251	△ 12,238,050	△ 10,021,964
(E) 追加信託差損益金	△267,795,029	△243,803,403	△239,692,406	△236,056,419	△242,597,607	△267,118,103
(配当等相当額)	(278,271,665)	(250,810,496)	(244,296,213)	(238,636,033)	(242,406,250)	(263,286,327)
(売買損益相当額)	(△546,066,694)	(△494,613,899)	(△483,988,619)	(△474,692,452)	(△485,003,857)	(△530,404,430)
(F) 計(C+D+E)	△285,407,906	△255,539,028	△248,986,585	△248,166,952	△251,946,117	△282,796,598
(G) 収益分配金	△ 1,872,547	△ 1,695,456	△ 1,657,498	△ 1,625,169	△ 1,658,426	△ 1,807,237
次期繰越損益金 (F+G)	△287,280,453	△257,234,484	△250,644,083	△249,792,121	△253,604,543	△284,603,835
追加信託差損益金	△269,067,701	△244,730,307	△240,614,579	△237,154,027	△243,434,662	△268,229,949
(配当等相当額)	(277,009,205)	(249,890,134)	(243,382,890)	(237,544,884)	(241,609,344)	(262,189,443)
(売買損益相当額)	(△546,076,906)	(△494,620,441)	(△483,997,469)	(△474,698,911)	(△485,044,006)	(△530,419,392)
繰越損益金	△ 18,212,752	△ 12,504,177	△ 10,029,504	△ 12,638,094	△ 10,169,881	△ 16,373,886

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。

	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
(A) 配当等収益 (費用控除後)	599,875円	768,552円	735,325円	527,561円	821,371円	695,391円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	278,281,877	250,817,038	244,305,063	238,642,492	242,446,399	263,301,289
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配可能額 (A+B+C+D)	278,881,752	251,585,590	245,040,388	239,170,053	243,267,770	263,996,680
(1万口当たり分配可能額)	(5,957)	(5,935)	(5,913)	(5,886)	(5,867)	(5,843)
収益分配金	1,872,547	1,695,456	1,657,498	1,625,169	1,658,426	1,807,237
(1万口当たり収益分配金)	(40)	(40)	(40)	(40)	(40)	(40)

○分配金のお知らせ

	第121期	第122期	第123期	第124期	第125期	第126期
1万口当たり分配金 (税込み)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

インベスコ インド債券 マザーファンド

運用報告書

第21期

決算日 2026年2月16日

(計算期間：2025年8月16日から2026年2月16日まで)

運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・別に定める投資信託証券への投資を通じて、主としてインド債券に実質的に投資することにより、安定した収益の確保と投資信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。 ・投資信託証券への投資割合は、原則として、高位に保ちます。 ・実質外貨建資産については、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。 ・投資対象とする投資信託証券は、委託者の判断により変更することがあります。
主要運用対象	<p>別に定める投資信託証券[※]</p> <p><small>※別に定める投資信託証券とは、ルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券です。</small></p>
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・株式への直接投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・デリバティブ取引の直接利用は行いません。

インベスコ・アセット・マネジメント

東京都港区六本木六丁目10番1号六本木ヒルズ森タワー14階

<https://www.invesco.com/jp/ja/>

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		投 資 信 託 券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
17期(2024年2月15日)	15,811		5.8	96.4	154
18期(2024年8月15日)	15,830		0.1	95.1	217
19期(2025年2月17日)	16,105		1.7	97.3	223
20期(2025年8月15日)	16,013		△0.6	96.7	193
21期(2026年2月16日)	16,114		0.6	96.4	167

(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 当ファンドは、インド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券）を実質的な主要投資対象としていますが、当ファンドと比較する適切なベンチマークまたは参考指数が存在しないため、ベンチマークまたは参考指数を掲載していません。以下同じです。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 券 率
		騰 落	率	
(期 首)	円		%	%
2025年8月15日	16,013		—	96.7
8月末	15,830		△1.1	96.2
9月末	15,941		△0.4	97.7
10月末	16,583		3.6	98.8
11月末	16,776		4.8	98.4
12月末	16,572		3.5	99.2
2026年1月末	15,890		△0.8	98.0
(期 末)				
2026年2月16日	16,114		0.6	96.4

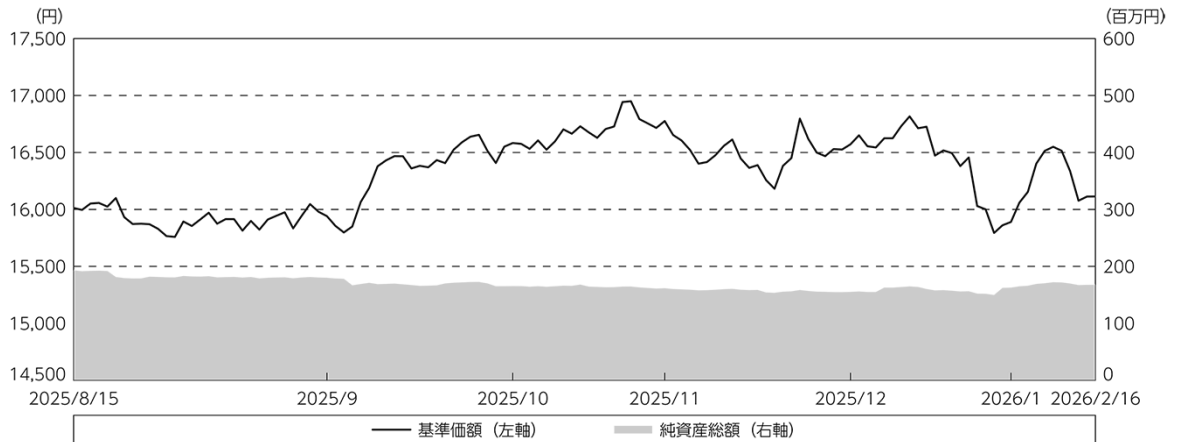
(注) 基準価額は1万円当たりです。

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2025年8月16日～2026年2月16日)



期首：16,013円
 期末：16,114円
 騰落率：0.6%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の変動要因

[上昇要因]

- ・主としてインド債券（インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インドの企業が発行、保証する債券です。以下同じです。）を実質的な投資対象としているため、実質的に保有する債券から高水準のインカムゲイン（利息収入）を確保したことが、基準価額の上昇要因となりました。

[下落要因]

- ・当該期間において全般的にインド国債利回りが上昇（債券価格は下落）したことが基準価額の下落要因となりました。

投資環境

<インド国債利回り>

2年 5.71% (前期末5.76%) 5年 6.41% (同6.20%) 10年 6.66% (同6.40%)

<対円為替レート>

インドルピー／円 1円70銭 (前期末1円69銭)

※上記は当期末時点の数値です。

当期のインド債券市場では長期債を中心に金利が上昇しました。

期初から2025年8月末ごろにかけては、インド政府が物品・サービス税の制度改革と減税策を公表したことを背景に、今後の財政悪化が懸念されたことなどからインド国債利回りは上昇しました。その後9月から11月ごろにかけては、消費者物価指数（CPI）の伸びに落ち着きが見られたことなどから、インド国債利回りはほぼ横ばいで推移しました。期末にかけては、12月のCPIの伸びが前月から加速したことやインド国債の主要な債券指数への組入れが見送られたことなどから再び上昇に転じ、前期末対比でインド国債利回りは上昇しました。為替市場では、期初は、参院選を控え日本の財政悪化に対する懸念が高まったことなどを受け、インドルピーは対円で上昇しました。期中にかけては、日本の財政規律悪化への懸念が広がったこと、日銀が追加利上げを行ったものの、植田総裁が2026年以降の利上げには慎重な姿勢を示したことなどを受け、インドルピーは対円で底堅く推移しました。期末にかけては、日米当局によるレートチェックが行われたとの見方が広がったことなどを背景に円が買われやすい展開となり、インドルピーは対円で下落し、期を通してみるとインドルピーは対円でほぼ横ばいとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

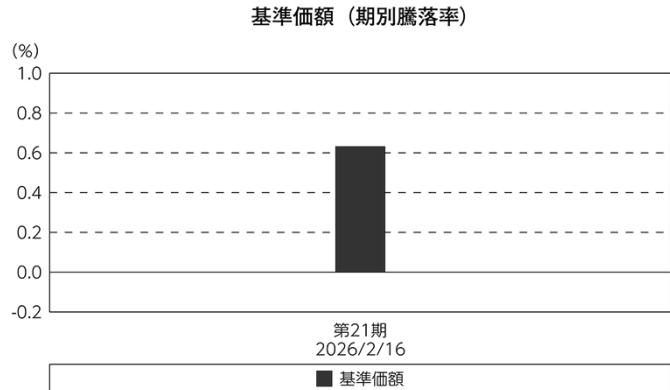
主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD投資信託証券に投資を行いました。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指しました。

インドでは外貨準備の増加などの経済の基礎的条件（ファンダメンタルズ）をめぐる改善見通しに大きな変化はなく、中長期的なインド債券市場の投資環境は良好で、債券市場は安定的に推移する可能性が高いと判断し、ポートフォリオのデュレーションを7年程度で推移させました。また、引き続き政府関連企業債を含む高格付け社債の組入比率を高位に維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、運用の目標となるベンチマークや参考指数を設けておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの基準価額騰落率です。



○今後の運用方針

主としてルクセンブルグ籍外国投資法人インベスコ インディヤ・ボンド・ファンド クラス C-MD投資信託証券に投資を行います。同外国投資信託では、主としてインド債券に投資を行い、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用により、高水準のインカムゲインの確保に加え、キャピタルゲインの獲得を目指します。

足元、国内のインフレ圧力が抑制されていることなどから、インド準備銀行（RBI）は2026年2月の金融政策決定会合（MPC）で政策金利を5.25%に据え置くことを決定しました。一方、米国のトランプ政権の政策次第で市場全体のボラティリティが再び高まる可能性もある中、インド債券市場は今後も米国の金利動向に反応しやすい状況が継続すると思われます。運用にあたっては、引き続き、高水準のインカムゲインの確保とキャピタルゲインの獲得により、中長期で安定した収益獲得に努めていきます。インド政府、地方自治体、および政府機関が発行、保証する債券、インド企業が発行する債券を主要な投資対象とし、トップダウンとボトムアップを融合したアクティブ運用を行います。

○当ファンドのデータ

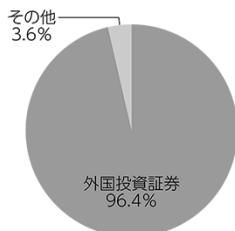
(2026年2月16日現在)

【組入上位ファンド】

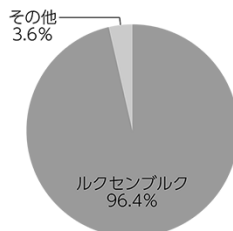
銘柄名	第21期末
インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	% 96.4
組入銘柄数	1銘柄

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

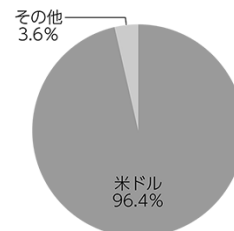
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては、発行体の国籍（所在国）などを表示しております。

(注) その他には現金等を含む場合があります。

○1万口当たりの費用明細

(2025年8月16日~2026年2月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	円 3 (3)	% 0.020 (0.020)	(a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	3	0.020	
期中の平均基準価額は、16,265円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月16日~2026年2月16日)

投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 アメリカ インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	千口 25 (0.000003)	千米ドル 163 (-)	千口 47	千米ドル 312

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で記載しています。

(注) () 内は分割・償還による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月16日~2026年2月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年2月16日現在)

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千米ドル	千円	%	
インベスコ インディア・ボンド・ファンド クラスC-MD	188	166	1,055	161,598	96.4	
合 計	口 数 ・ 金 額	188	166	1,055	161,598	
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<96.4%>	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数および評価額の単位未満は切捨てています。

○投資信託財産の構成

(2026年2月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 161,598	% 96.4
コール・ローン等、その他	6,111	3.6
投資信託財産総額	167,709	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(161,652千円)の投資信託財産総額(167,709千円)に対する比率は96.4%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年2月16日における邦貨換算レートは、1米ドル=153.09円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年2月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	167,709,170
コール・ローン等	6,110,773
投資証券(評価額)	161,598,298
未収利息	99
(B) 負債	89,878
未払解約金	89,878
(C) 純資産総額(A-B)	167,619,292
元本	104,020,855
次期繰越損益金	63,598,437
(D) 受益権総口数	104,020,855口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,114円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

1. 期首元本額	120,624,060円
期中追加設定元本額	26,011,566円
期中一部解約元本額	42,614,771円
2. 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額	
インベスコ インド債券ファンド(毎月決算型)	104,020,855円
合計	104,020,855円

○損益の状況 (2025年8月16日~2026年2月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,675,131
受取配当金	4,662,648
受取利息	12,483
(B) 有価証券売買損益	△ 3,183,191
売買益	6,241,138
売買損	△ 9,424,329
(C) 保管費用等	△ 34,094
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,457,846
(E) 前期繰越損益金	72,530,846
(F) 追加信託差損益金	16,144,555
(G) 解約差損益金	△26,534,810
(H) 計(D+E+F+G)	63,598,437
次期繰越損益金(H)	63,598,437

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C) 保管費用等は、外貨建資産の保管に係る費用等です。
(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(参考情報)

ルクセンブルグ籍外国投資法人 インベスコ インディア・ボンド・ファンド

「インベスコ インド債券 マザーファンド」が主要投資対象としている「インベスコ インディア・ボンド・ファンド」の直近の情報は以下の通りです。

当ファンドは、「インベスコ インド債券 マザーファンド」が投資対象とするルクセンブルグ籍外国投資法人が発行するクラスC-MD投資信託証券です。

○ファンドの仕組み

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人
主要投資対象	インド債券に投資します。
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> ・主として、インド債券に投資することにより、配当利回りの確保および長期的な元本の成長を目指します。 ・原則として、純資産総額の70%以上をインド債券に投資します。 ・純資産総額の30%を超えない範囲で、インド債券以外の公社債や現金または現金同等物に投資することがあります。 ・投資顧問会社のインベスコ・香港・リミテッドは、当該運用について、インベスコ・アセット・マネジメント・プライベート・リミテッド（インド）の助言を受けます。 ・効率的な運用およびヘッジ目的のため、デリバティブ取引を行うことがあります。 ・原則として、対円での為替ヘッジは行いません。
管理会社	インベスコ・マネジメント・エス・エイ
投資顧問会社	インベスコ・香港・リミテッド
決算日	毎年2月末日
分配方針	分配は毎月最終ファンド営業日に行われ、翌月の11日（ファンド営業日でない場合は翌営業日）に支払われます。

インベスコ インディア・ボンド・ファンドは、現地の法律に基づいて財務諸表が作成され、公認会計士により財務書類の監査を受けております。以下に掲載している情報は、2025年2月28日現在のFINANCIAL STATEMENTSから抜粋しております。

○損益計算書及び純資産額変動計算書

(2025年2月28日に終了した年度)
(単位：米ドル)

収益	
受取配当金	155,635
受取利息（債券）	15,093,270
マーケットディスカウントの増価／（マーケットプレミアムの償却）	(27,523)
銀行利息	62,475
その他収益	95,775
	<u>15,379,632</u>
費用	
運用及び投資顧問会社報酬	3,187,688
サービス代行報酬	425,601
保管報酬	149,315
税金	103,840
事務代行費用	110,569
その他運営費用	3,246
	<u>3,980,259</u>
当期投資純利益	<u>11,399,373</u>
支払及び未払分配金	(9,371,788)
未払キャピタルゲイン税に対する引当金の増加／（減少）	(2,174,841)
受益証券発行／（買戻）による純収益／（支払）金	(20,120,184)
投資有価証券、デリバティブ及び外国通貨の処分に係る実現純利益	(8,893,034)
為替先物予約に係る未実現評価益／損の純変動額	229,165
投資有価証券に係る未実現評価益／損の純変動額	(6,862,015)
外国通貨及びその他取引に係る未実現評価益／損の純変動額	(137,880)
期首純資産額	<u>250,851,504</u>
期末純資産額	<u>214,920,300</u>

○投資有価証券明細表

(2025年2月28日現在)			
銘柄	額面	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券			
債券			
FINANCIAL			
HDFC Bank Ltd 7.7% INR 16/05/2028	250,000,000	2,865,363	1.34
HDFC Bank Ltd 7.77% INR 28/06/2027	250,000,000	2,867,820	1.33
National Bank for Agriculture and Rural Development 7.68% INR 30/04/2029	150,000,000	1,730,116	0.81
National Housing Bank 7.59% INR 08/09/2027	250,000,000	2,872,184	1.34
Power Finance Corp Ltd 9.39% INR 27/08/2029	25,000,000	306,868	0.14
		10,642,351	4.96
GOVERNMENT			
African Development Bank 7.2% INR 29/05/2029	300,000,000	3,458,183	1.61
Asian Infrastructure Investment Bank/The 6.65% INR 30/06/2033	250,000,000	2,794,452	1.30
Asian Infrastructure Investment Bank/The 6.9% INR 23/10/2034	200,000,000	2,268,017	1.05
Asian Infrastructure Investment Bank/The 7.2% INR 02/07/2031	200,000,000	2,304,495	1.07
European Bank for Reconstruction & Development 6.75% INR 14/03/2031	600,000,000	6,810,874	3.17
European Investment Bank 6.95% INR 01/03/2029	150,000,000	1,715,043	0.80
European Investment Bank 7.4% INR 23/10/2033	250,000,000	2,962,816	1.38
India Government Bond 5.77% INR 03/08/2030	250,000,000	2,741,548	1.28
India Government Bond 6.1% INR 12/07/2031	250,000,000	2,771,133	1.29
India Government Bond 6.54% INR 17/01/2032	250,000,000	2,825,150	1.31
India Government Bond 6.62% INR 28/11/2051	750,000,000	8,124,123	3.78
India Government Bond 6.67% INR 17/12/2050	900,000,000	9,818,373	4.57
India Government Bond 7.1% INR 18/04/2029	400,000,000	4,646,384	2.16
India Government Bond 7.1% INR 08/04/2034	1,300,000,000	15,181,789	7.06
India Government Bond 7.17% INR 17/04/2030	250,000,000	2,915,509	1.36
India Government Bond 7.18% INR 14/08/2033	150,000,000	1,756,899	0.82
India Government Bond 7.18% INR 24/07/2037	1,700,000,000	19,838,091	9.23
India Government Bond 7.23% INR 15/04/2039	2,000,000,000	23,482,490	10.93
India Government Bond 7.25% INR 12/06/2063	500,000,000	5,823,825	2.71
India Government Bond 7.26% INR 06/02/2033	250,000,000	2,936,777	1.37
India Government Bond 7.3% INR 19/06/2053	1,250,000,000	14,603,217	6.79
India Government Bond 7.32% INR 13/11/2030	500,000,000	5,882,765	2.74
India Government Bond 7.41% INR 19/12/2036	1,700,000,000	20,233,174	9.41
India Government Bond 7.54% INR 23/05/2036	1,450,000,000	17,381,258	8.09
India Government Bond 9.23% INR 23/12/2043	50,000,000	704,313	0.33
Inter-American Development Bank 7.35% INR 06/10/2030	200,000,000	2,333,191	1.08
International Bank for Reconstruction & Development 6.75% INR 13/07/2029	180,000,000	2,048,796	0.95
International Bank for Reconstruction & Development 7% INR 25/01/2031	250,000,000	2,870,348	1.33
International Bank for Reconstruction & Development 7.05% INR 22/07/2029	170,000,000	1,956,325	0.91
International Finance Corp 7.1% INR 21/03/2031	232,040,000	2,677,163	1.25
		195,866,521	91.13

銘柄	額面	時価 (米ドル)	純資産に占める 割合 (%)
INDUSTRIAL			
Indian Railway Finance Corp Ltd 7.23% INR 15/10/2026	250,000,000	2,846,211	1.32
債券合計		209,355,083	97.41
公的な証券取引所に上場を認められているまたは他の 規制市場で取引されている譲渡性のある有価証券合計		209,355,083	97.41
投資有価証券合計		209,355,083	97.41

利率は、2025年2月28日現在のものです。

（参考情報）

インベスコ マネープール・ファンド（適格機関投資家私募投信）

○ファンドの仕組み

商品分類	追加型投信／国内／債券
信託期間	無期限
運用方針	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資し、安定した収益の確保を図ることを目標として運用を行います。
主要運用対象	主として、円貨建ての短期公社債および短期金融商品に投資します。
組入制限	・株式への投資は、投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・外貨建て資産への投資は行いません。
分配方針	原則として年1回の毎決算時（11月20日、該当日が休業日の場合は翌営業日）に委託会社が、基準価額水準、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

○組入資産の明細

（2025年11月20日現在）

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	24,000 (24,000)	23,984 (23,984)	91.8 (91.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	91.8 (91.8)
合 計	24,000 (24,000)	23,984 (23,984)	91.8 (91.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	91.8 (91.8)

（注）（ ）内は非上場債で内書きです。

（注）組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

（注）評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

（注）残存期間が1年以内の公社債は原則としてアキュムレーションまたはアモチゼーションにより評価しています。

（注）金額の単位未満は切り捨てています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末				
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
	%	千円	千円		
国債証券					
第1311回国庫短期証券	—	8,000	7,998	2025/12/10	
第1335回国庫短期証券	—	8,000	7,994	2026/1/13	
第1343回国庫短期証券	—	8,000	7,991	2026/2/16	
合 計		24,000	23,984		

（注）金額の単位未満は切り捨てています。

○損益の状況

（2024年11月21日～2025年11月20日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	80,029
受取利息	80,029
(B) 有価証券売買損益	410
売買益	305
売買損	105
(C) 信託報酬等	△ 69,390
(D) 当期損益金(A+B+C)	11,049
(E) 前期繰越損益金	△ 13,244
(F) 追加信託差損益金	△185,507
(配当等相当額)	(△ 6,287)
(売買損益相当額)	(△179,220)
(G) 計(D+E+F)	△187,702
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△187,702
追加信託差損益金	△185,507
(配当等相当額)	(△ 6,287)
(売買損益相当額)	(△179,220)
分配準備積立金	11,734
繰越損益金	△ 13,929

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
 計算期間末における費用控除後の配当等収益(10,993円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、および分配準備積立金(741円)より分配対象収益は11,734円(1万円当たり4円)となりましたが、基準価額水準、市況動向等を勘案し、当期の分配を見合わせました。